



ロボット
分野

Partner Robot Platform (PRP) 開発

0歳から100歳まで、人に寄添い、好みや成長にあわせてパートナーロボットも進化し、思い出を共有しながら、必要なサービスを提供するロボットプラットフォーム (Partner Robot Platform) の開発を行う

現状 背景

- ・ ロボットは珍しい存在から当たり前の存在になりつつあり、今後、**ロボット1人1台の時代**がやってくる
- ・ iPhoneやAndroidなどのスマートフォン同様、**様々ニーズや嗜好に合わせて最適なロボットを作る**ためには、**基盤となるプラットフォームが必要不可欠**である

開発 目標

- ・ ロボットとクラウドシステムを統合した2種類のロボットプラットフォーム (プログラミング教育用、乳幼児の見守り用) の開発

先進性

- ・ データベースとロボットを組み合わせるプラットフォームとして提供することにより、**生涯のパートナーとして人とともにロボットも進化する**というコンセプトを確立
- ・ プログラミング教育で用いられる「Scratch」と教育用ロボットを組み合わせ、飽きのこない独自のWeb学習システムを開発。**教育現場での教師の負荷軽減や生徒レベルに応じたプログラミング学習が可能**

事業化 目標

- ・ 2020年度中に、福島県内の小中学校へのロボットプログラミング教育の導入を目指す

事業者 概要

《事業者名》株式会社リビングロボット 《事業内容》人とロボットが共に生きる社会を目指し、パートナーロボットプラットフォーム事業および5G/AI/IOTデバイス事業を手掛ける
 《創業》2018年4月 《住所》福島県伊達市坂ノ下15 《HP》<https://livingrobot.co.jp/> 《問合せ先》070-2653-1376(担当：徳永)

